

### 横浜市市民活動支援センター事業の評価・検証について

時間	事業分野／事業名称等	団体名等
18 : 15 (5 分)	○事業の検証の進行及びスケジュールについての説明【資料 2 - 1】	事務局説明 (半浦係長)
18 : 20 (20 分)	○横浜市市民活動支援センター自主事業部門 (補助事業 : 単年度) 「市民参加型まちづくり演劇事業」 ・平成 24 年度事業報告書【資料 2 - 2】の説明 (10 分) ・質疑応答 (10 分)	ウエストハウス
18 : 40 (20 分)	○横浜市市民活動支援センター自主事業部門 (補助事業 : 単年度) 「《大人》のインターンシップ～活動体験型インターンシップの実施による《大人》の参加と団体の活性化」 ・平成 24 年度事業報告書【資料 2 - 2】の説明 (10 分) ・質疑応答 (10 分)	特定非営利活動法人 アクションポート横浜

### 事業検証スケジュール

年月	検証方法	運営事業 (5 か年)	自主事業 (5 か年)	自主事業 (単年度)
平成 25 年 6 月	○平成 25 年度事業計画説明 (5 か年事業) ※平成 24 年度事業実績及び事業評価報告書の内容を踏まえた事業計画について、事業実施団体から説明及び質疑応答。	○	○	○
	○平成 25 年度事業計画説明 (単年度事業) ※事業計画について、事業実施団体から説明及び質疑応答			
	○協働事業の検証 ※運営事業実施団体と横浜市の相互検証の結果について、「協働事業相互検証シート」により報告。*自主事業は、必要に応じて実施。	○	*	*
9 月	○平成 24 年度事業実績報告 (単年度事業) ※事業報告書に基づき、事業終了後の波及効果を踏まえ、事業実施団体から報告及び質疑応答。 ○平成 24 年度事業評価 (単年度事業) ※平成 24 年度事業報告等を踏まえ、評価基準に基づき評価。事業評価報告書の作成。			○
事業終了後	○意見書等の作成 ※運営実施主体が最終報告書を作成し、委員会として 5 年間の運営事業について総評し、意見書等を作成。			



(第5号様式)

横浜市市民活動支援センター  
自主事業報告書

(あて先) 横浜市長

平成25年4月30日

団体名	ウエスト♥ハウス
所在地	〒220-0046 横浜市西区西戸部町 2-129
代表者 氏名	代表 美姫 ヒカル子

平成 24 年度横浜市市民活動支援センター自主事業について、次のとおり報告します。

提案事業名	市民参加型まちづくり演劇事業
事業運営	<p>横浜市市民活動支援センター事業を担う他団体との協力・連携 (横浜市市民活動支援センター事業を担う他団体(自主事業部門・運営事業部門)と相互に協力・連携が果たされたか。)</p> <p>数回の事業の報告会を行い、事業の進行状況の共有と共に事業の広報を行いました。</p>
	<p>予算(経費執行が適正であるとともに、経費節減の工夫がされたか。)</p> <p>演劇で最大の費用がかかるのが、稽古場の確保となります。予定を超える練習回数となりましたが、なるべく安価もしくは、ただの場所を確保できるように工夫を行いました。</p> <p>経費執行は適正に行えたと思います。</p>

事業計画	<p><b>事業内容</b>（事業内容は市民活動のニーズを捉えたものか。）</p> <p>ボランティアや市民活動を敷居の高いものと捉えている人たちに演劇を通じて活動に参加しやすく、活動に興味を持ってもらうという目的は遂行できたと思います。実際に演劇に応募して参加してきた方々はボランティアや市民活動には興味はあるけど、自分に何ができるのかを考えると中々活動に参加できなかったが、このような活動の形があるのだと新しい発見をしたという意見を頂きました。また観客からのアンケートに悪質商法について勉強になったので、また見にきたいというご意見も頂き、参加者・観客ともにニーズを捉えたものになったと思います。また逆に演劇に興味があって参加した者もいましたが、市民活動に興味を持ったので今後活動をしていきたいという意見もありました。</p>
	<p><b>事業計画</b>（実施時期や方法が適切で、計画通りに実施されたか。）</p> <p>実施時期も方法も企画書とおりに行えましたので、計画通り適切に行えたと思います。</p>
	<p><b>期待される効果</b>（市民の満足度が高まり、具体的な効果があったか。）</p> <p>前述しましたが、まずは参加者が市民活動やボランティアに固定観念を持った者もあり、活動に参加するにはかなり敷居を高く考えている者もいましたが、演劇を通じて身近な社会問題（振り込め詐欺や悪質商法）に興味を持ったメンバーで被害に合わない為の被害防止啓発活動に取り組みたいと意欲を持つ者が出てきたのは嬉しい限りでした。今後活動に積極的に取り組むものと思われま。また観客からも悪質商法の手口が大変勉強になったので、また演劇を見たい、公演してほしいという感想を頂き悪質商法被害防止啓発に役にたったのだと感じる事ができました。幅広く市民活動に興味を持ったというよりは、自分たちの身近な社会問題に向き合うという効果があったと思います。</p>

自己評価

様々な困難もありましたが、みんなで一致団結して乗り越えてきました。多くの方々の支えがあったこそ最後まで進めたのだと思います。演劇だけに興味があった者は市民活動には幅広い分野がある事を知り、活動に興味を持ってくれました。ボランティアや市民活動に興味はあるけど活動にはちょっと自信がないという人達は活動には幅広いものがあると知る事ができて良かったという意見を頂けました。来場者からも前述の意見を頂けて、事業を当初の予定通り遂行できたと思います。

(第6号様式)

## 事業収支決算書

【収入】

(単位：円)

項目	金額	説明
横浜市市民活動支援センター事業補助金	1,000,000	
団体負担(会費・寄附等)	1,055	
参加費・資料代等(弁当代含む)	17,640	
合計	1,018,695	

【支出】

項目	金額	説明(使途、積算根拠等)
広告料	24,045	参加者募集・事業告知
印刷費	81,699	台本及び資料等
通信費	87,685	切手・通信費(インターネット含む)
消耗品	38,476	消耗品・事務用品・小道具等
会場費とオフィス使用料	161,150	稽古会場・本会場・オフィス使用料
弁当	17,640	弁当代
事務局人件費	90,000	@3,000×30回
演技指導講師	150,000	@5,000×30回
演技指導助手	120,000	@2,000×36回・2,000円×24回
台本執筆料	20,000	台本執筆料
照明・司会・他のスタッフ	168,000	スタッフ代18,000×6人・30,000×2人
発表会記録費作成と編集	60,000	
合計	1,018,695	

\*補助金交付の対象である事業の収支決算を記入してください。

(第5号様式)

横浜市市民活動支援センター  
自主事業報告書

(あて先) 横浜市長

平成25年4月30日

団体名	特定非営利活動法人アクションポート横浜
所在地	〒231-0023 横浜市中区山下町 25-1 上田ビル 501号 株式会社地域計画研究所内
代表者氏名	代表理事 昌子住江・裴安・岡部友

平成24年度横浜市市民活動支援センター自主事業について、次のとおり報告します。

提案事業名	《大人》のインターンシップ ～活動体験型インターンシップの実施による《大人》の参加と団体の活性化
事業運営	横浜市市民活動支援センター事業を担う他団体との協力・連携 (横浜市市民活動支援センター事業を担う他団体(自主事業部門・運営事業部門)と相互に協力・連携が果たされたか。)
	・連絡会議への参加 自主事業運営団体・運営事業運営団体との定期的な会議に毎回参加し、情報交換及び意見交換を行った。
	予算(経費執行が適正であるとともに、経費節減の工夫がされたか。) 概ね予定通り執行できた。 受入団体と協議の結果、会場費、ワークショップ等の費用を押さえることができた
事業計画	事業内容(事業内容は市民活動のニーズを捉えたものか。)
	1. NPOとインターンの活動体験見学会と相談の受付 《大人》が参加しやすいプログラムをもつNPOの活動現場に伺い、活動体験を通してマッチングを行った。「まちづくり」、「環境保全」、「子ども」、「福祉」などの分野の団体での活動体験を行い、参加者からの個別の相談も受け付けた。 2. 《大人》のインターンシップのフォローアップ 実際に現場で活動を行ったが、「スタッフ」として体験してもらい、「お客様」にならないよう工夫を行った。また、フォローアップの一環として事前にはオリエンテーション、活動後の振り返りを行う場を設け、より活動に対する理解を深めてもらうようなプログラムとした。活動期間、活動後の相談対応やフォローアップも行い、NPOでの定着ができるようにサポートを行った。

事業計画（実施時期や方法が適切で、計画通りに実施されたか。）

予定通り開催ができた。報告会にあたっては、受入団体と相談の上、各プログラムの中で意見交換や発表の場を作って実施することとした。

第1回、2回「横浜型地域貢献企業交流会—NPO 現場体験ツアー」  
（NPO 法人横浜スタンダード推進協議会と連携）

日時：2012年9月12日（水）13：00—17：00

現場体験） Aコース：鶴見川にて清掃活動及び魚取り体験  
（受入団体：下流ネット鶴見）

Bコース：寿町にて街歩き及び体験活動  
（認定NPO 法人さなぎ達）

振り返り）ワールドカフェにて活動の振り返りを実施しました。

参加者：40名

第3回「プレイパークでやきいもタイム」

NPO 法人ハンズオン埼玉さんで実施している「お父さんのやきいもたいむ」のスキームを教わって、鯛が崎公園プレイパークにて、お父さんや若者の活動参加のきっかけづくりとして実施（受入団体：鯛が崎公園プレイパーク管理運営委員会）

日時：11月24日（土）11：00～17：00 会場：鯛が崎公園

参加者：約60名

第4回「フェアスタート卒業パーティ」

養護学校に通っている高校生を対象に就職支援をしているフェアスタートと連携して、高校生の就職を祝う卒業パーティを実施した。社会人から仕事をする際の心構えや経験談を話してもらうなど、社会人の参加者が参加しやすいよう工夫した。受入団体：NPO 法人フェアスタートサポート

日時：2月24日（日）14：00—17：00 場所：横浜市中区社会福祉協議会

参加者：50名（うち学生、社会人参加者26名）

第5回「横浜 Flower プロジェクト」

ユースボランティアリングファクトリーさんが実施している横浜 Flower プロジェクトへ学生や若手社会人の参加のきっかけの場とした。

受入団体：NPO 法人ユースボランティアリングファクトリー

日時：3月2日（土）10：00～16：00 場所：横浜駅西口相鉄口前

参加者：25名

期待される効果（市民の満足度が高まり、具体的な効果があったか。）

・第1回、2回の会に関しては横浜型地域貢献企業認定を受けた企業人を連れていったが、活動を通じて「横浜の魅力が感じられた」「地域貢献について社長からは言われていたが、どういうことかよくわかった」「もっと継続して関わってみたい」というような声があり、次年度も継続して実施することになった。

・第3回のやきいもタイムでは「焼き芋」を通じて初めてプレイパークを訪れた家族連れも多く、団体にとって新規メンバーの獲得になった。参加型であったため、お父さんも参加しやすかったようで、よいプログラムとなった。

・参加したメンバー同士がつながり、今後も継続して関わるグループができるなど、実際に参加してみることで参加者と団体のつながりだけでなく、参加者同士のつながりができることでより参加しやすい環境を作ることができた。

自己評価	<ul style="list-style-type: none"><li>・各テーマの受入団体と連携し、インターンシップという参加型の体験とすることで、参加者への共感を引き出し、満足度が高い活動とすることができた。</li><li>・参加メンバーを中心に次年度も定期的に活動に参加していくグループが生まれたのは大きな成果であると思う。今後の活動展開に期待したい。</li><li>・活動体験を通じて成果があった一方で、受入団体側の受入スキルがないと定着は難しいという課題も見えて来たので、今後はこうした課題を解決できるような事業やサポートを実施していきたい。</li></ul>
------	--

(第6号様式)

## 事業収支決算書

【収入】

(単位:円)

項目	金額	説明
横浜市市民活動支援センター事業補助金	1,000,000	
団体負担金	71,674	
合計	1,071,674	

【支出】

項目	金額	説明(使途、積算根拠等)
人件費(事業責任者)	360,000	15,000×2人日×12カ月
人件費(事業担当者)	312,000	13,000×2人日×12カ月
交通費	48,280	
チラシ印刷費	70,900	
受け入れ団体謝金	150,000	30,000円×5団体
消耗品費、通信費	65,294	
ホームページ作成費	30,000	
共同オフィス利用費	35,200	
合計	1,071,674	

\*補助金交付の対象である事業の収支決算を記入してください。

横浜市市民活動支援センター事業評価シート（自主事業部門）

【ウエストハウス：市民参加型まちづくり演劇事業】

評価項目	評価の着目点	説明	特記事項	
			評価できる点	改善が望まれる点
事業運営	横浜市市民活動支援センター事業を担う他の団体との協力・連携	横浜市市民活動支援センター事業を担う他の団体（自主事業部門・運営事業部門）と相互に協力・連携が果たされたか。		
	予算	経費執行が適正であるとともに、経費節減の工夫がなされたか。		
事業計画	事業内容	事業内容は市民活動のニーズを捉えたものであったか。		
	事業計画	実施時期や方法が適切で、計画通りに実施されたか。		
	期待される効果	市民の満足度が高まり、具体的な効果があったか。		
総評 ※いずれかにレ点		<input type="checkbox"/> 当初計画を上回る事業効果があった <input type="checkbox"/> 当初計画どおりの事業効果があった <input type="checkbox"/> 当初計画で期待されたほどの事業効果がなかった		

横浜市市民活動支援センター事業評価シート（自主事業部門）

【(特非) アクションポート横浜：《大人》のインターンシップ～活動体験型インターンシップの実施による《大人》の参加と団体の活性化】

評価項目	評価の着目点	説明	特記事項	
			評価できる点	改善が望まれる点
事業運営	横浜市市民活動支援センター事業を担う他の団体との協力・連携	横浜市市民活動支援センター事業を担う他の団体（自主事業部門・運営事業部門）と相互に協力・連携が果たされたか。		
	予算	経費執行が適正であるとともに、経費節減の工夫がなされたか。		
事業計画	事業内容	事業内容は市民活動のニーズを捉えたものであったか。		
	事業計画	実施時期や方法が適切で、計画通りに実施されたか。		
	期待される効果	市民の満足度が高まり、具体的な効果があったか。		
総評 ※いずれかにレ点		<input type="checkbox"/> 当初計画を上回る事業効果があった <input type="checkbox"/> 当初計画どおりの事業効果があった <input type="checkbox"/> 当初計画で期待されたほどの事業効果がなかった		